

「都市運河に整備された干潟づくりとこれからについて考える」

RACES サロンでは、会員の業務や研究に関する近況報告や意見交換の場を設けることで、会員間の情報交換と交流を深めることを目的としています。

2021年度第1回目 RACES サロンでは、WG3（内湾の海岸構造物への環境配慮について）からの企画として、都市運河における干潟づくりについて取組事例等についてご紹介しつつ、会員の皆様とディスカッションします。

興味、関心をお持ちの方は、是非、ご参加くださいますようお願いいたします。

- テー マ 「都市運河に整備された干潟づくりとこれからについて考える」
- 主 催 一般社団法人 生態系工学研究会
- 日 時 2021年6月20日（日）14:45～17:00
- 場 所 オンライン
- 申 込 生態系工学研究会ホームページ（<http://races.jp/>）より登録フォームにてお申し込みください
- お問い合わせ先 生態系工学研究会 事務局 e-mail: office@races.jp
- プログラム

14:45～14:50 開会挨拶 及び 趣旨説明（上月）

内湾の都市運河では、小規模ながらも親水性に配慮された干潟が整備されています。本サロンでは、まず大阪湾と東京湾で行われてきた浅場づくりを概観し、次に大阪湾の尼崎運河、兵庫運河と東京湾の WATERS takeshiba の3つの干潟について、具体的に「ニーズは？」「整備主体は誰？」「保全、維持管理の方法？」、さらに「まちづくりへの活用方法は？」などを紹介いただきます。演者は各地域で中心となって整備検討、運営、調査研究をされてきた方々で、最後に皆さんと共にこれからの都市域での干潟づくりについて議論したいと思っておりますので、ふるってご参加ください。

16:55～17:00 閉会挨拶